

いき 人と自然が活づくまちづくりに向けて

「平成20年度政策宣言」主な事業の実績を報告します

元気で住みよいまちづくりのために、町では多くの事業に取り組んでいます。
平成20年度も、第4次横瀬町総合振興計画に基づき、町の将来像「人と自然が活づくまち」に向けて、生活基盤の整備や産業・観光を振興するための事業、そして、安心して暮らせる福祉の充実、教育環境の整備など、様々な事業を展開しました。その中から主な事業を報告します。

季節を感じるまちづくり

所轄	事業名	実績	成果
いきいき町民課	有価物回収事業	有価物の回収を行った地域住民団体9団体に報償金を支給した。	回収量:199,991kg
振興課	降下ばいじん・河川水質測定事業	降下ばいじん定点測定を4地点で年12回実施し、河川水質定点測定を6地点で年6回実施した。	
	不法投棄防止ネット設置事業	林道北前峠線に不法投棄を防止する防護ネットを設置した。	総延長:57m
建設課	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業	太陽電池出力値1kw当たり2.5万円で、3kw7.5万円を限度に補助した。	4件(10.38kw分)

人にやさしく豊かな生活を築くまちづくり

総務課	防災マップ作成事業	地震・風水害に関する防災情報や地震ハザードマップを掲載した防災ガイドブックを作成した。(A4判/32ページ)	作成部数:3,500部
建設課	町道維持補修事業	町道7・3272・3197号線等側溝整備工事、町道1・3号線等舗装修繕工事他を実施した。	維持延長:897m
	町道新設改良事業 (道整備交付金事業分含む)	町道5・6・105・118・3353・3390・3395・3456号線等改良工事を実施した。	改良延長:544m
	橋梁新設改良事業	久保橋拡幅改良工事を実施した。	拡幅改良延長:9.3m
上下水道課	浄化槽設置整備費補助事業	補助対象区域内の、既設単独処理浄化槽や汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換および新築、改築に伴う合併処理浄化槽の新設に対し補助した。	転換21基/新設24基
	水道管路近代化推進事業 (老朽管布設替工事)	老朽石綿セメント管をダクタイル鋳鉄管に布設替を実施した。	管布設替延長:1,345m
	水道整備事業 (配水管布設工事等)	老朽鋳鉄管等の更新と配水管未整備地区に配水管を布設した。また、老朽化した水道施設を整備した。	鋳鉄管布設替延長:450m/硬質塩化ビニール管:368m/姿見山浄水場次亜塩素素注入装置設置:1基 姿見山浄水場濁度計設置 1基
	特定環境保全公共下水道事業	下水道管布設とマンホールポンプ場設置の工事を実施した。	下水道管延長:1,695.3m/マンホールポンプ場:5ヶ所

安らぎとぬくもりのあるまちづくり

総務課	新婚世帯家賃補助事業	平成19年度からの継続を含め、17組の世帯に延べ91か月分の家賃を補助した。	7.5世帯/月
いきいき町民課	こども医療費支給事業	支給対象を小学校6年生までに拡大し、医療費の一部負担金等を支給した。	支給件数:延べ4,207件
	障がい福祉計画策定事業	横瀬町障がい者計画及び障がい者福祉計画を策定した。(A4判/71ページ)	作成部数:100部
保育所	一時保育実施事業	就労315人、出産等31人、リフレッシュにおいては3人の計349人が利用した。	利用者数:349名
	子育て支援センター事業	育児等に関する相談指導等を行った。	相談件数:50件
児童館	地域子育て支援拠点事業	幼児の利用時間を週のうち3回を5時間に延長し、幼児を対象とした事業を増やし、充実を図った。	年間利用者数:15,152名 (平成19年度の16%増)
健康づくり課	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業	事業実績、給付実績等を検証し、平成21~23年度までの事業量算出、保険料算定を行い、第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定した。	作成部数:50部(自前印刷)
	特定健診・特定保健指導事業	がん検診等と同時に受診できる集団方式の健診と65歳未満の方は医療機関で個別にも受診できるよう実施した。特定保健指導は、国の基準に基づいて実施した。	特定健康診査受診率:30.7% 特定保健指導実施率:25.0%
	妊婦健康診査事業	妊婦一般健康検査を平成21年1月31日までは5回に、2月1日からは14回に増やし、さらに、超音波検査を全妊婦2回に拡大した。	延受診回数: 369回(超音波15回含む)

人を育み文化を伝えるまちづくり

教育委員会	小中学校施設整備事業	横瀬小・中学校の下水を公共下水道に接続した。	
	小中学校校舎耐震化等事業	横瀬小学校第3校舎耐震補強工事および家庭科室改修、横瀬中学校講堂解体工事を実施した。	
	育英奨学資金貸付事業	有用な人材の育成のため医大1名・大学8名・専門学校5名の計14名に貸与した。	貸与者:14名

所轄	事業名	実績	成果
教育委員会	芦ヶ久保小学校 閉校式記念事業	芦ヶ久保小学校が閉校するにあたり、実行委員会、総務部会、記念誌部会を計14回会議を開き、記念誌の作成、記念碑・記念樹を決定し、閉校記念式典を盛会に開催した。	記念式典参加者:177名
	私立幼稚園就園奨励費 補助事業	町に在住する3歳から5歳児の幼稚園に就園する保護者に、入園料等を減免するため、7幼稚園159人に補助した。	補助金交付者:159名
町民会館	ヨコゼ音楽祭補助事業	ヨコゼ音楽祭運営費としてヨコゼ音楽祭実行委員会に対して補助した。	観客動員数:1,019人/2日

輝きと活力あるまちづくり

振興課	観光トイレ整備事業	多目的トイレ付き公衆トイレを宇根地区に新築した。	木造亜鉛鋼板葺平屋建 18.54㎡:1棟
	根古屋城址公園 整備事業	根古屋城跡を周遊する遊歩道を整備した。	遊歩道整備:1,346m/ 道標:11基/案内板:7基
	地元商業活性化事業補助事業	町商業連盟が行う懸賞付き抽選キャンペーン活動等に対して補助した。	協賛店:40店

ふれあいの花が咲くまちづくり

総務課	中学生海外派遣事業	中学生18名、引率者2名をオーストラリアへ7日間派遣し、ホームステイを通して貴重な体験をした。	派遣者:20名
まち経営課	地域パワーアップ 助成事業	行政区、コミュニティ団体、NPO法人など8団体に対し、1事業10万円を限度として助成した。	交付団体数:8団体
	町政モニター事業	モニター15名を委嘱し、アンケート3回と意見交換1回を実施した。結果および意見・提案への回答は、報告書を作成し、ホームページに掲載した。	アンケート3回:回収率84.4%/随時提出意見・要望:2件/意見交換会1回:出席者7名

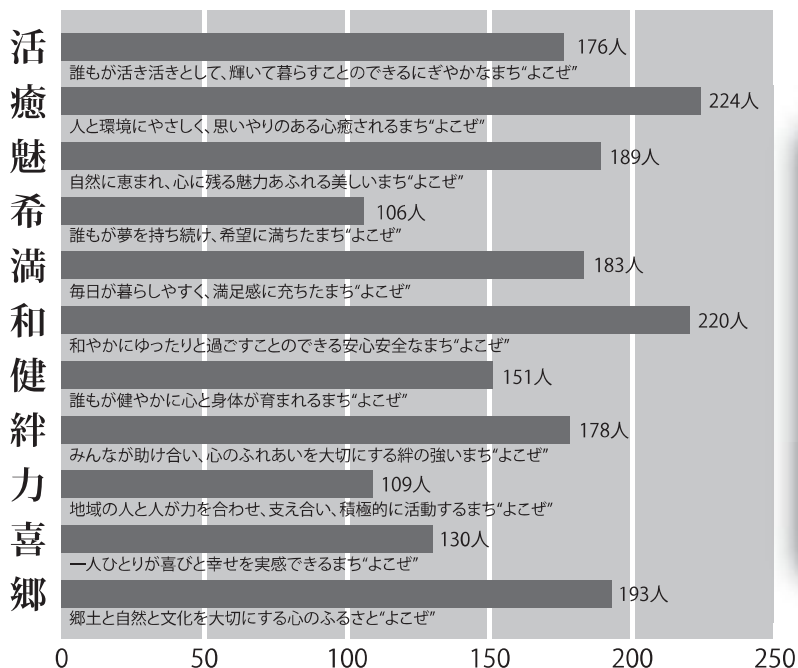
構想推進のために

総務課	人事評価制度の導入	一般職員に対し、業務評価およびプロセス評価を実施した(技能労務職員は、プロセス評価のみ)。また、実施に伴い、一般職員全員を対象に目標設定研修会を実施した。	業務評価:86名/プロセス評価:91名/目標設定研修会参加者:73名
まち経営課	行政評価の導入	平成19年度に実施した各課所1事務事業、計11事務事業を選定し、客観的な指標等を用い、拡大:2事務事業、縮小:2事務事業、一部改善:5事務事業、現状維持:2事務事業の評価結果となった。	評価対象事務事業数:11件

うららか YO・KO・ZE をめざして!

住民意識調査の結果報告 パート4

問 「住みよいまち・住みたいまち“よこぜ”」の姿を現す11のキーワードの中から、あなたが優先すべきだと思うものは何ですか。[5つに〇]



住みよいまち・住みたいまちを現すキーワードのなかで、最も多かったのは「癒」でした。日常生活の中で、人や自然から心身ともに癒されたいという意識が高くなっています。次に多かったのが「和」で、日常生活を心穏やかに過ごしたいと思っ

ているようです。続いて、「郷」、「魅」、「満」、「絆」の順となっています。全体的に、日常生活の中で、家族や友人と絆を深め、武甲山や横瀬川などの自然と共生することによって、心と体のやすらぎを求めているのが伺えます。

問 まち経営課 政策担当 ☎25-0112